南アメリカ・オセアニア
州

名前

問1　アルゼンチンのラプラタ川流域に広がる温帯草原で、大規模な小麦栽培や牛の放牧が盛んに行われている地域の名称として、正しいものを選びなさい。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. セルバ
2. パンパ
3. カンポ
4. リャノ

問2　中心からの距離と方位が正しく示された地図において、日本を中心に据えた場合に南東方向に位置し、広大な熱帯雨林を抱えるアマゾン川や険しいアンデス山脈が存在する大陸の名称を、次の中から選びなさい。（2018年 佐賀県公立入試 類似）

1. オーストラリア大陸
2. アフリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. 南アメリカ大陸

問3　南アメリカ大陸で最大の経済規模を持ち、2020年の国内総生産（GDP）が約1兆4447億ドルに達している国はどこですか。1人あたりの国内総生産は約6800ドルであり、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国とともに「BRICS」と呼ばれる新興経済国の一角を占めている国名を答えなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. チリ
2. ブラジル
3. アルゼンチン
4. コロンビア

問4　南アメリカ大陸のアルゼンチンにおいて、首都ブエノスアイレスを中心に広がる広大な草原地帯の名称を何といいますか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. グレートプレーンズ
2. サバナ
3. セルバ
4. パンパ

問5　オーストラリアの農業と土地利用の特色について、背景となる自然環境や産業構造と関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 国土の大部分が熱帯雨林に覆われているため、世界の主要国と比較して農地面積そのものが極めて狭い。
2. 大陸全体に肥沃な土壌が広がっているため、灌漑施設に頼ることなく、国土の全域で小麦を中心とした大規模な畑作を行っている。
3. 広大な乾燥・半乾燥地域が広がっているため、農地の大部分を牧場・牧草地として利用し、牛や羊の大規模な放牧を行っている。
4. 全域が温暖多雨な気候であるため、農地の大部分を耕地・樹園地として利用し、アジア諸国のような集約的な稲作を行っている。

問6　カナダ、チリ、オーストラリア、フィリピン、韓国のすべてが加盟しており、環太平洋地域の経済的な協力を目的として活動している枠組みの略称として適切なものはどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. ASEAN
2. APEC
3. TPP
4. EU

問7　オーストラリアの南東に位置する太平洋の島国で、標高3,000メートルを超える山々が連なり、一部の地域では氷河も見られる国の名称として正しいものはどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. フィリピン
2. ニュージーランド
3. パプアニューギニア
4. インドネシア

問8　オーストラリア大陸の気候帯の面積割合について、大陸の半分以上を占めている、砂漠などが広く分布する気候帯はどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 乾燥帯
2. 温帯
3. 熱帯
4. 冷帯

問9　世界地図における各大陸の位置関係について説明した文のうち、オーストラリア大陸の場所を正しく述べているものを選びなさい。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. 北アメリカ大陸の南側に位置し、東側はインド洋、西側は太平洋に囲まれている。
2. アフリカ大陸の北側に位置し、ヨーロッパ大陸と地中海を挟んで隣接している。
3. 東南アジアの南側に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している。
4. 南アメリカ大陸の南東沖、大西洋の南部に位置する広大な陸地である。

問10　地球温暖化の影響で世界の年平均気温が上昇する中、海水の熱膨張や陸上の氷河が溶け出すことによって引き起こされ、標高の低い島国などで国土が失われる危機をもたらしている現象を何といいますか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 地盤沈下
2. 森林破壊
3. 砂漠化
4. 海面上昇

問11　オーストラリア南東部の気候について、雨温図などの資料から読み取れる特徴を述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。
2. 熱帯に属し、南半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、雨季と乾季がはっきりしている。
3. 温帯に属し、北半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、梅雨の影響で6月の降水量が多い。
4. 冷帯に属し、高緯度にあるため、1月付近に気温のボトムがあり、年間を通じて降水量は少ない。

問12　南アメリカ最大の面積を持つ国であるブラジルでは、1990年から2020年にかけて森林面積が大幅に減少する一方で、ある農作物の生産量が急激に増加しています。この森林面積の減少をもたらした主な背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）

1. 砂漠化を防止するために、外来種の樹木を植林する過程で元からあった熱帯林を整理したため。
2. 地球温暖化の影響のみによって自然発火による森林火災が多発し、再生が追いつかなくなったため。
3. 工業化を推進するための工場用地の確保や、都市部での大規模な住宅地開発が優先されたため。
4. 世界的な需要が高まっている大豆などの生産を増やすために、森林を伐採して農地開発を進めたため。

問13　南アメリカ大陸を東西に横断する地形断面について考えたとき、大陸の西端には標高2500メートルを超える非常に急峻な山岳地帯が位置し、そこから東側に向かって標高が急激に下がるという特徴が見られます。この、大陸の西側に位置し高い標高を形成している山脈の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。（2026年 島根県公立入試 類似）

1. ロッキー山脈
2. アンデス山脈
3. ヒマラヤ山脈
4. アルプス山脈

問14　南アメリカのブラジルにおいて、航空機産業が発達した主な要因を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 国内の主要都市間を結ぶ高速鉄道網と飛行機を組み合わせた国際的な観光需要が増加したため。
2. 広大な国土に対して都市間を結ぶ直通鉄道が乏しく移動手段として飛行機の需要が高いことや、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高いため。
3. 世界的に大型ジェット旅客機のみの需要が高まっており、その製造に特化した広大な工場敷地を有しているため。
4. 国内の鉄道網が高度に発達しているため都市間の貨物輸送が減少し、移動手段を飛行機に一元化できたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 パンパ	南アメリカ大陸の南東部、特にアルゼンチンの首都ブエノスアイレス周辺に広がるこの地域は、平坦な地形と温帯の気候に恵まれています。世界的な農業・牧畜地帯となっており、小麦の栽培や肉牛の放牧が大規模に行われているのが特徴です。選択肢にある「セルバ」はアマゾン川流域の熱帯雨林、「リャノ」はオリノコ川流域の熱帯草原を指します。
問2	答え 4 南アメリカ大陸	正距方位図法で日本を中心とした場合、地球のほぼ反対側に位置する南アメリカ大陸は、南東の端の方角に描かれます。この大陸には、世界最大の流域面積を誇るアマゾン川や、南北に長く伸びるアンデス山脈といった特徴的な地形があることが、地理的な大きな特徴です。
問3	答え 2 ブラジル	南アメリカで最も広い国土と最大の人口を持つブラジルは、経済規模においても大陸最大です。2000年代以降、豊富な資源や広大な農地を背景に急速な成長を遂げ、BRICS（広大な領土や人口、資源を持ち、著しい経済発展が期待される新興5カ国）の一員として、国際社会で大きな影響力を持っています。
問4	答え 4 パンパ	アルゼンチンの東部に広がる温帯の草原地帯です。この地域は肥沃な土壌に恵まれており、世界的な農業地帯として知られています。同様の草原地帯として、北アメリカのグレートプレーンズやプレーリーとしばしば比較されます。
問5	答え 3 広大な乾燥・半乾燥地域が広がっているため、農地の大部分を牧場・牧草地として利用し、牛や羊の大規模な放牧を行っている。	オーストラリアの内陸部から西側にかけては、降水量が少ない乾燥・半乾燥地域が大きな面積を占めています。このような環境下では、集約的な耕作よりも、広大な土地を移動しながら飼育する牧畜が適しています。その結果、統計上でも農地面積における牧場・牧草地の割合が非常に高くなっており、羊毛や牛肉は同国の主要な輸出項目となっています。
問6	答え 2 APEC	設問にある国々は太平洋を取り囲む位置にあり、これらの国々が加盟しているのはアジア太平洋経済協力会議（APEC）である。ASEAN（東南アジア諸国連合）は東南アジアの国々が中心であり、EU（ヨーロッパ連合）はヨーロッパの国々であるため、カナダやチリなどは含まれない。
問7	答え 2 ニュージーランド	この国は南半球の温帯から冷帯に近い位置にあり、高い標高と降雪条件によって氷河が形成されています。また、かつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、英語が公用語の一つとして広く使われているのが特徴です。周辺に砂漠が広がるオーストラリアとは対照的な自然環境を持っています。
問8	答え 1 乾燥帯	オーストラリア大陸は、大陸の約57%という広大な面積が乾燥帯に属しています。大陸の中央部から西部にかけてグレートサンディ砂漠やグレートビクトリア砂漠などの広大な砂漠が広がっており、植生の乏しい地域が大部分を占めるのが特徴です。
問9	答え 3 東南アジアの南側に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している。	オーストラリア大陸はアジア諸国の南側に位置する南半球の大陸です。世界地図で位置を確認すると、赤道よりも南に位置しており、東の太平洋と西のインド洋を分けるような場所にあります。他の選択肢にある「アフリカの北（ヨーロッパ）」や「北アメリカの南（南アメリカ）」、「南アメリカの南東沖」といった説明は、大陸の相対的な位置関係として誤りです。
問10	答え 4 海面上昇	地球温暖化によって気温が上がると、海水が温まって体積が増える「熱膨張」が起こるほか、陸地の氷河が融解して海へ流れ込みます。これにより海面が高くなり、モルディブやツバルといった海抜の低い島国では、住居や耕作地が浸水する深刻な被害が出ています。
問11	答え 1 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。	オーストラリア南東部の気候を理解する上で重要なのは、南半球特有の季節性と、温帯の降水特性です。気温の推移が「山型」ではなく、1月が高く7月が低い「谷型」の曲線を描くのは南半球の証拠です。さらに、降水量が月間50〜100ミリメートルで安定しているという事実は、砂漠が広がる内陸部とは異なり、南東部が湿潤な温帯であることを示しています。
問12	答え 4 世界的な需要が高まっている大豆などの生産を増やすために、森林を伐採して農地開発を進めたため。	ブラジルでは、経済発展のために輸出用農作物の生産に力を入れてきました。特に大豆は世界的な需要が大きく、その生産を拡大するためにアマゾン川流域などの熱帯林を大規模に伐採し、農地へと転換したことが森林減少の直接的な原因となっています。これは単なる工業化や自然災害ではなく、人為的な農地開発という経済活動が背景にあります。
問13	答え 2 アンデス山脈	南アメリカ大陸の西側には、環太平洋造山帯の一部であるアンデス山脈が南北に走っています。この山脈は標高が非常に高く、急峻な地形を形成しているため、地形断面図では大陸の西端（左側）の標高が突出して高くなります。一方、山脈の東側にはアマゾン川流域の広大な低地などが広がっており、標高は全体的に低くなっています。
問14	答え 2 広大な国土に対して都市間を結ぶ直通鉄道が乏しく移動手段として飛行機の需要が高いことや、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高いため。	ブラジルは国土が非常に広く都市間の距離が離れていますが、直通の鉄道が乏しいため重要な移動手段として飛行機が利用されています。さらに、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高まったことも背景となり、航空機産業が大きく発達しました。